



## 平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年9月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ポイント

コード番号 2685 URL <http://www.point.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 福田 三千男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 松田 毅

四半期報告書提出予定日 平成24年10月15日

配当支払開始予定日

TEL 03-3243-6011

平成24年10月22日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	55,152	5.0	3,761	△19.6	3,844	△19.1	2,169	△9.5
24年2月期第2四半期	52,550	10.5	4,677	△22.3	4,753	△22.2	2,395	△24.5

(注)包括利益 25年2月期第2四半期 2,474百万円 (3.4%) 24年2月期第2四半期 2,393百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	92.54	—
24年2月期第2四半期	100.82	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年2月期第2四半期	60,546		40,206		66.1
24年2月期	62,771		41,191		65.3

(参考)自己資本 25年2月期第2四半期 39,991百万円 24年2月期 40,969百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	50.00	—	70.00	120.00
25年2月期	—	50.00	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	70.00	120.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年 2月期の連結業績予想(平成24年 3月 1日～平成25年 2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	125,000	8.6	13,100	6.0	13,200	5.4	7,500	10.5	320.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) Singapore Point Pte.LTD 、 除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期2Q	24,400,000 株	24年2月期	24,400,000 株
② 期末自己株式数	25年2月期2Q	1,257,885 株	24年2月期	637,885 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期2Q	23,437,668 株	24年2月期2Q	23,762,115 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 「参考」個別業績予想

平成25年2月期の個別業績予想（平成24年3月1日～平成25年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	119,500	7.1	12,500	6.7	12,700	5.8	7,300	11.4	311.46

（注）当四半期における業績予想の修正有無：無

## ○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	10
(6) 重要な後発事象.....	10
4. 補足情報.....	11
(1) 店舗業態・地域別出退店の状況.....	11
(2) ブランド・地域別売上高の状況.....	12
(3) 商品部門別売上高の状況.....	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年3月1日から平成24年8月31日まで）におけるわが国経済は、国内需要は震災復興関連などから底堅さもみせましたが、海外経済の減速から輸出や鉱工業生産が弱めとなったことから、持ち直しの動きが一服しました。

当社グループの属するカジュアルウェア市場におきましては、景気の先行きが不透明な中、天候不順や夏季セール時期の一部後倒しの影響などから、引き続き厳しい状態で推移しました。

このような環境のもと、国内既存店売上高は前年同期比97.8%、連結売上高は前年同期比5.0%増となりました。

国内のブランド別の売上では、新しいブランドとしては「ブリスポイント」「レビピアルマリオ」「ジュエリウム」が高い伸びを示し、また、既存ブランドとしては「ハレ」「レイジブルー」が堅調に進捗しました。

一方、「アパートバイローリーズ」は店舗数を絞った結果、売上が減少しました。

また、昨年3月にスタートした「ナッシュダレック」は5月をもって休止しております。

国内の店舗展開につきましては、引き続き積極的に出退店を行い、当第2四半期連結累計期間末時点での国内店舗数は、43店舗の出店、22店舗の退店等の結果、787店舗（内WEBストア31店舗）となりました。

海外の店舗展開につきましては、台湾で7店舗の出店、3店舗の退店、香港で3店舗の出店、中国で1店舗の出店及びシンガポールで2店舗の出店の結果、当第2四半期連結累計期間末時点での海外店舗数は、台湾31店舗、香港20店舗、中国12店舗、シンガポール2店舗の計65店舗となりました。

収益面では、生産に関連する費用の売上原価計上や在庫評価方法の厳格化の影響はありましたが、売上総利益率は58.9%（前年同期比0.2ポイント増）とほぼ横ばいとなりました。

販売費及び一般管理費は、中期経営計画（TOP15）の体制強化に伴う人件費の増加や減価償却費用の増加等を主因に、前年同期比9.7%増加したことから、販管費率は52.1%（前年同期比2.3ポイント増）、営業利益率は6.8%（前年同期比2.1ポイント減）となりました。

また、特別損益につきましては、特別利益として、固定資産売却益18百万円を計上し、特別損失として、13店舗の減損損失78百万円、投資有価証券評価損14百万円の計92百万円を計上しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は551億52百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益は37億61百万円（前年同期比19.6%減）、経常利益は38億44百万円（前年同期比19.1%減）、四半期純利益は21億69百万円（前年同期比9.5%減）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、22億24百万円減少して605億46百万円となりました。これは主に、有価証券（コマーシャルペーパーと国庫短期証券）が29億99百万円減少したこと等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて、12億39百万円減少して203億39百万円となりました。これは主に、買掛金が21億77百万円減少したこと等によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて、9億85百万円減少して、402億6百万円となりました。これは主に、自己株式の取得が17億96百万円あったこと等によるものです。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」といいます）は、前連結会計年度末に比べて、33億60百万円減少して219億47百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、23億56百万円（前年同期は2億69百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が37億69百万円あった一方、法人税等の支払いが16億23百万円あったこと等によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、23億76百万円（前年同期は33億40百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が20億77百万円あったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、33億58百万円（前年同期は16億62百万円の支出）となりました。これは配当金の支払が16億64百万円、自己株式の取得による支出が17億96百万円あったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年4月4日に公表いたしました通期の連結業績予想を変更しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度において、みなし取得により貸借対照表のみを連結していたSingapore Point Pte.LTDについて、2012年3月より出店を開始したため、第1四半期連結累計期間より損益計算書も含めて連結しております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

#### （追加情報）

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,821	11,460
売掛金	4,610	5,125
有価証券	13,498	10,498
商品	6,809	6,512
その他	1,529	1,843
貸倒引当金	△38	△43
流動資産合計	38,231	35,396
固定資産		
有形固定資産	9,657	9,864
無形固定資産	645	664
投資その他の資産		
敷金及び保証金	10,995	10,908
その他	3,510	3,880
貸倒引当金	△269	△167
投資その他の資産合計	14,237	14,621
固定資産合計	24,539	25,150
資産合計	62,771	60,546
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	13,911	11,734
短期借入金	—	102
未払法人税等	1,729	2,114
賞与引当金	1,115	1,408
役員賞与引当金	—	42
その他の引当金	—	75
その他	4,695	4,701
流動負債合計	21,452	20,180
固定負債		
引当金	101	101
その他	25	58
固定負債合計	126	159
負債合計	21,579	20,339



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,660	2,660
資本剰余金	2,517	2,517
利益剰余金	38,139	38,644
自己株式	△2,241	△4,037
株主資本合計	41,076	39,785
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	99	373
繰延ヘッジ損益	2	△1
為替換算調整勘定	△209	△166
その他の包括利益累計額合計	△106	206
少数株主持分	221	215
純資産合計	41,191	40,206
負債純資産合計	62,771	60,546

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
売上高	52,550	55,152
売上原価	21,694	22,683
売上総利益	30,856	32,469
販売費及び一般管理費	26,178	28,707
営業利益	4,677	3,761
営業外収益		
受取配当金	28	28
その他	58	65
営業外収益合計	87	94
営業外費用		
コミットメントフィー	6	6
為替差損	1	—
自己株式取得費用	—	2
その他	3	3
営業外費用合計	11	11
経常利益	4,753	3,844
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4	—
固定資産売却益	—	18
特別利益合計	4	18
特別損失		
固定資産除却損	105	—
賃貸借契約解約損	142	—
減損損失	19	78
災害による損失	439	—
投資有価証券評価損	—	14
特別損失合計	706	92
税金等調整前四半期純利益	4,050	3,769
法人税、住民税及び事業税	1,598	2,011
法人税等調整額	37	△396
法人税等合計	1,635	1,615
少数株主損益調整前四半期純利益	2,414	2,154
少数株主利益又は少数株主損失(△)	18	△14
四半期純利益	2,395	2,169

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,414	2,154
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15	273
繰延ヘッジ損益	△1	△4
為替換算調整勘定	△3	50
その他の包括利益合計	△20	320
四半期包括利益	2,393	2,474
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,375	2,481
少数株主に係る四半期包括利益	17	△6

## （3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成23年3月1日 至平成23年8月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成24年3月1日 至平成24年8月31日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,050	3,769
減価償却費	1,572	2,169
減損損失	19	78
災害損失	439	—
貸倒引当金の増減額（△は減少）	6	△97
賞与引当金の増減額（△は減少）	189	292
売上債権の増減額（△は増加）	△420	△503
たな卸資産の増減額（△は増加）	329	310
仕入債務の増減額（△は減少）	△2,220	△2,185
未払金の増減額（△は減少）	△348	135
未払消費税等の増減額（△は減少）	40	△112
その他	28	87
小計	3,685	3,944
利息及び配当金の受取額	34	35
利息の支払額	△0	△0
災害損失の支払額	△431	—
法人税等の支払額	△3,019	△1,623
営業活動によるキャッシュ・フロー	269	2,356
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,875	△2,077
無形固定資産の取得による支出	△146	△141
敷金及び保証金の差入による支出	△658	△551
敷金及び保証金の回収による収入	337	388
その他	2	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,340	△2,376
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額（△は減少）	—	102
配当金の支払額	△1,662	△1,664
自己株式の取得による支出	—	△1,796
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,662	△3,358
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	17
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△4,735	△3,360
現金及び現金同等物の期首残高	26,151	25,308
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,415	21,947

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

自己株式の取得

当社は、平成24年9月28日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を可能とするため、および資本効率の向上のため

2. 取得の内容

(1) 取得対象株式の種類	当社普通株式
(2) 取得しうる株式の総数	1,000,000株（上限）
(3) 株式の取得価額の総額	30億円（上限）
(4) 取得期間	平成24年10月1日から平成24年11月16日まで
(5) 取得の方法	東京証券取引所における市場買付

## 4. 補足情報

## (1) 店舗業態・地域別出退店の状況

店舗業態・地域	店 舗 数					
	前連結 会計年度 末	当第2四半期連結累計期間中の異動				当第2四 半期連結 会計期間 末
		出 店	変 更	退 店	増 減	
レイジブルー	59	5	1	△2	4	63
ローリーズファーム	148	7	1	△6	2	150
グローバルワーク	173	4	—	△4	—	173
ジーナシス	83	2	—	△2	—	83
ヘザー	74	3	—	△1	2	76
ハレ	33	3	—	△2	1	34
ナインブックス (注) 3	25	3	—	—	3	28
アパートバイローリーズ	28	—	△1	△1	△2	26
レプシムローリーズファーム (注) 4	112	3	—	△3	—	112
レピピアルマリオ	12	4	—	—	4	16
ジュエリウム	7	—	—	—	—	7
トゥールノジーナ	6	—	—	—	—	6
ナッシュダレック	1	—	—	△1	△1	—
ハーディーガーディー (注) 5	—	1	△1	—	—	—
マリカブリッカー	—	5	—	—	5	5
ミイパーセント	—	1	—	—	1	1
ブリスポイント (注) 6	4	2	—	—	2	6
コレクトポイント(ブランド複合型)	1	—	—	—	—	1
国 内 合 計	766	43	—	△22	21	787
台湾	27	7	—	△3	4	31
香港	17	3	—	—	3	20
中国	11	1	—	—	1	12
シンガポール	—	2	—	—	2	2
海 外 合 計	55	13	—	△3	10	65
グループ 合計	821	56	—	△25	31	852

- (注) 1. 店舗数は、他社WEBストア、自社WEBストアを含んでおります。  
2. 複数ブランドを商品展開している店舗は、その店舗を運営しているブランドで集計しております。  
3. ナインブックスは、ブランドアウトレットを含んでおります。  
4. インメルカートは、レプシムローリーズファームに合算しております。  
5. ハーディーガーディーは、2012年6月1日付で営業譲渡しております。  
6. ブランド複合型を除くコレクトポイントは、ブリスポイントにブランド名を変更しております。

## (2) ブランド・地域別売上高の状況

ブランド・地域	期 間	当 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間		前年同期比増減率(%)
		売上高(百万円)	構成比(%)	
レイジブルー		4,145	7.5	6.9
ローリーズファーム		11,273	20.4	0.2
グローバルワーク		12,892	23.4	0.8
ジーナシス		5,177	9.4	0.3
ヘザー		4,084	7.4	5.7
ハレ		2,205	4.0	17.8
ナインブロックス (注) 1		3,892	7.1	33.7
アパートバイローリーズ		1,362	2.5	△29.1
レプシムローリーズファーム (注) 2		5,961	10.8	4.0
レビピアルマリオ		881	1.6	43.5
ジュエリウム		293	0.5	23.3
トゥールノジーナ		140	0.3	△7.9
ナッシュダレック		10	0.0	△92.1
マリカフリッカー		64	0.1	—
ミィパーセント		0	0.0	—
ブリスポイント (注) 3		739	1.3	68.6
その他 (注) 4		58	0.1	—
国 内 合 計		53,185	96.4	4.3
台湾		607	1.1	5.8
香港		1,067	1.9	29.1
中国		249	0.5	38.4
シンガポール		42	0.1	—
海 外 合 計		1,967	3.6	24.4
グループ合 計		55,152	100.0	5.0

(注) 1. ナインブロックスは、ブランドアウトレットを含んでおります。

2. インメルカートは、レプシムローリーズファームに合算しております。

3. ブランド複合型を除くコレクトポイントは、ブリスポイントにブランド名を変更しております。

4. ハーディーガーディーは、その他に含めております。

## (3) 商品部門別売上高の状況

商品部門	期 間	当 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間		前年同期比増減率(%)
		売上高(百万円)	構成比(%)	
メンズ(ボトムス・トップス)		10,560	19.2	13.2
レディース(ボトムス・トップス)		35,651	64.6	1.0
雑貨・その他		8,939	16.2	12.9
合 計		55,152	100.0	5.0

(注) 雑貨・その他は、ポイント引当金繰入額等を含んでおります。